

四日市市幼児教育センター

令和8年4月

センターだより



夢と志を持ち、未来を創るよっかいちのこども



四日市市幼児教育センターHP

連絡先 059-333-6002

「つなぐ・広がる・響きあう」——こどもたちの Well-being をまんやかに



四日市市幼児教育センター
所長 川森 佳代

橋北交流会館の3階に当センターが産声を上げてから3年。このたび、前任者の志を引き継ぎ、所長に就任いたしました川森でございます。私はこれまで、こども園の現場でこどもたちの真っすぐな瞳や、日々の成長の瞬間に立ち会ってまいりました。その経験を糧に、今度は「幼児教育センター」という一歩引いた視点から、市内のこどもたちの未来を支える仕組みづくりに邁進する所存です。

現在、国（文部科学省）においても、幼児教育センターが地域における「ハブ（拠点）」となり、就学前教育・保育施設同士、そして小学校や地域社会をつなぐ役割が期待されています。本年度、私たちはその役割をさらに一歩進め、「体験の共有」と「対話の循環」を加速させていきます。

様々な交流について、本年度はそこからさらにすすめ、お互いの意見やこどもの姿を理解しあうための施設種の垣根を越えたこども同士・保育者同士の具体的な交流を深めてまいります。

幼児教育・保育の質の向上、そして「幼・保・こ・小」の円滑な接続は、誰か一人の力で成し遂げられるものではありません。各就学前施設職員、学校教職員、関係機関の皆様と現場の知恵を分かちあうパートナーとして、こどもを取り巻く環境を整え、持続可能な未来（ESD）を共に作っていきたいと思います。

皆様の「いま」に寄り添い、共に悩み、共に喜びを分かち合いながら、実効性のあるセンター運営を目指します。すべては、こどもたちの Well-being（幸福）のために。

「幼児教育センターに行けば、何かが始まる」—そんな期待に応えられるよう、職員一同、全力で取り組んでまいります。本年度も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

架け橋期コーディネーター・幼児教育アドバイザーが
「こども主体」の就学前教育・保育を共に高めあうために
各就学前教育・保育施設に訪問します。



荻田 弘樹

曾我 千智

本年度から架け橋期コーディネーターとして各園を訪問させていただくことになりました。こどもたち、保育者のみなさんと出会えるのをとても楽しみです。「小学校でのこどもたちはどんな生活をしているのかな？」など、様子を伝えていきたいと思います。そして、「どうしたら『つながぐ』ことができるのだろう」をみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

今年度より、幼児教育センターで幼児教育アドバイザー、架け橋期コーディネーターとして仕事をさせていただくことになりました。たくさん園訪問をさせていただき、保育現場の皆様とこどもたちの姿を大切にとらえながら保育を語り合っていきたいと思っています。たくさんしゃべりましょう。よろしくお願いいたします。

水谷 有子

小林 弘美

開設時より皆さんに支えていただきながら新年度を迎え、引き続き、幼児教育アドバイザー兼架け橋期コーディネーターとして園訪問させていただくこととなりました。

保育は試行錯誤の連続ですが、先生との出会いを大切に心に寄り添う温かな支援ができるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

幼児教育アドバイザーとして4年目になりました。園に伺い、こどもたち、保育者、職員のみなさんと出会い新しい発見、学びを頂いています。これまでの経験を活かしながら、こどもたちのことをたくさん語り合い保育者の皆様に寄り添える訪問を目指したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

浜内 和美

架け橋期コーディネーターとして、訪問させていただくことを楽しみにしています。園長先生始め、保育者の皆様とこどもの姿を中心に話しあい、学びが深まる1年がはじまります。こども同士の交流や大人同士の交流など一緒に様々なこと進めていくことができることを願っています。